

やぶつばき



6月の月上旬に、3年生が学校林で植樹を行いました。
今回植えたのは、「ヤマボウシ」「ブルーベリー」「クチナシ」の3種類の木々です。

みつけたよ!!
かがやき! 笑顔!

穴を掘るのも大変、そして、土づくりをするのも、水を運んでくるのも大変でした。でも、子どもたちは生き生きと活動していました。



途中に休憩時間をとると、水分補給をした後、真っ先に先月取り付けした蜂トラップを見に行った子が何人もいました。
「蜂入ったで」
「でっかいの」
「ほんとだ」



【グリーンボラテアさんからの豆知識】
給食室の前にあったユズリハの木の葉っぱ。傷をつけると茶色く浮き出てきました。昔の人は、手紙にこうした葉っぱを使ったようですよ。

自ら、探索し発見していく姿が頼もしいと感じました。
理科「昆虫」の学習で、教室の中で、モンシロチョウやアゲハチョウを幼虫から飼育・観察してをしてきた3年生。そこで育ててきた目的が、教科の枠を超え、活かされていきます。だからこそ、子どもを取り巻く環境の中に学びの仕掛けづくりが必要だと考えてます。



～地域の教育資源の活用～

5年生 四日市大学との連携授業 「電子顕微鏡の世界」6/8

5年生が理科「メダカの誕生」で顕微鏡の学習をしました。そこで、四日市大学の牧田准教授にご協力いただき、電子顕微鏡で身の周りのものを見る活動を行いました。



・おれが拡大されると、隠し文字をみつけることができました。



・アリを電子顕微鏡で観察すると毛が生えていたり、羽の跡があったりと新たな発見がありました。

～SDGsの視点を取り入れた環境教育の推進～

4年生 社会科「健康な暮らしを守る仕事」

5/31 出前授業「パッカー車」

6/12 社会見学「クリーンセンター」

4年生では、5、6月と社会科でごみの処理と活用について学習を進めてきました。

出前授業では、クリーンセンターの職員の方にごみの種類、分別等について説明いただいた後、パッカー車に乗ってみました。ごみを集める体験をしたりして学びました。

- ごみを集める人は、夏でも長袖長ズボンで、とてもきついそうです。
- 危険な仕事なんだと思いました。今度見かけたら「ありがとう」と声をかけようと思います。



安全のため、パッカー車はボタンがいつばいついていて、どれを押しても止まる。



社会見学では、リデュース、リユース、リサイクルの3Rについて詳しく学びました。

持続可能な社会の担い手として、この学びを自分の生活の中で活かしていって下さいね。

5年生 総合的な学習の時間「四日市公害」

6/21 社会見学 環境未来館「そらんぽ」

5年生は、環境未来館へ出かけ、四日市市で過去に起きてしまった公害と、そこから今の四日市の青空をどうやって取り戻してきたかを学んできました。

語り部さんの話



当時の話を聞かせていただいた語り部の谷田さんは、「なぜ、つらい話をしようと思ったのか？」と質問をした子に「子どもたちみんなに（あなたたちに）元気にいてほしいから」と答えてくれました。心を打つ言葉でした。

今後、子どもたちには、成長する中で、この日の学びや語り部さんの言葉を思いおこし、よりよい社会の創造のため行動してくれることを期待しています。



当時の塩浜小学校の教室のようす



公害に関わる資料の展示